

2023年度第2四半期決算概要

2023年10月31日

東京電力ホールディングス株式会社

【2023年度第2四半期決算のポイント】

- **売上高**は、PGセグメントにおいて燃料・市場価格の低下等により、需給調整に係る売上が減少したことなどにより**減収**
- **経常損益・四半期純損益**は、主に燃料費等調整制度の期ずれ影響が好転したことなどにより**増益**

【2023年度業績予想】

- 未定

1. 連結決算の概要

(単位:億円)

	2023年4-9月	2022年4-9月	比較	
			増減	比率(%)
売上高 ※1	35,137	36,878	△ 1,741	95.3
営業損益	3,547	△ 1,560	+ 5,108	-
経常損益 ※2	4,796	△ 2,816	+ 7,613	-
特別損益	△ 660	905	△ 1,566	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益 ※2	3,508	△ 1,861	+ 5,369	-

(単位:億kWh)

	2023年4-9月	2022年4-9月	比較	
			増減	比率(%)
総販売電力量	1,153	1,191	△ 38	96.8
小売販売電力量 ※3	993	917	+ 77	108.4
卸販売電力量 ※4	159	274	△ 115	58.1

※1 調整力取引に係る会計処理の変更に伴う影響額を2022年4-9月にも反映している

※2 持分法適用会社(JERA)がIFRS適用したことに伴う影響額を2022年4-9月にも反映している

※3 EP連結(EP・TCS・PinT)とPG(最終保障供給・島嶼)の合計

※4 EP連結(EP・TCS・PinT)とPG(地帯間含む)とRP連結(RP・東京発電)の合計(間接オークション除き)



(参考)収支諸元表

エリア需要

(単位:億kWh)

	2023年4-9月	2022年4-9月	比較	
			増減	比率(%)
エリア需要	1,324	1,336	△ 13	99.1

為替/CIF

	2023年4-9月	2022年4-9月	増減
為替レート(インターバンク)	141.1 円/ドル	134.0 円/ドル	+ 7.1 円/ドル
原油価格(全日本CIF)	83.5 ドル/バーレル ※	111.9 ドル/バーレル	△ 28.4 ドル/バーレル

※ 2023年度の原油価格は2023年10月19日公表の速報値

2. セグメント別の概要

(単位: 億円)

	2023年4-9月	2022年4-9月	比較	
			増減	比率(%)
売上高 ※1	35,137	36,878	△ 1,741	95.3
東京電力ホールディングス (HD)	2,985	2,614	+ 371	114.2
東京電力燃料&パワー (FP)	19	19	△ 0	99.1
東京電力パワーグリッド (PG) ※1	10,817	14,239	△ 3,421 ※2	76.0
東京電力エナジーパートナー (EP)	29,457	28,282	+ 1,174	104.2
東京電力リニューアブルパワー (RP)	937	919	+ 18	102.1
調整額	△ 9,081	△ 9,197	+ 115	—
経常損益 ※3 ※4	4,796 (3,116)	△2,816 (574)	+7,613 (+2,543)	—
東京電力ホールディングス (HD)	1,155	868	+ 287	133.1
東京電力燃料&パワー (FP) ※3 ※4	1,342 (262)	△1,300 (520)	+2,643 (△257)	—
東京電力パワーグリッド (PG)	1,449	621	+ 827	233.0
東京電力エナジーパートナー (EP) ※4	1,931 (1,331)	△2,273 (△703)	+4,204 (+2,034)	—
東京電力リニューアブルパワー (RP)	394	434	△ 40	90.8
調整額	△ 1,476	△ 1,167	△ 309	—

※1 調整力取引に係る会計処理の変更に伴う影響額を2022年4-9月にも反映している

※2 燃料・市場価格の低下等により需給調整に係る売上が減少したことなどによるもの

※3 持分法適用会社(JERA)がIFRS適用したことに伴う影響額を2022年4-9月にも反映している

※4 ()内は期ずれ影響を除いた数値を記載している

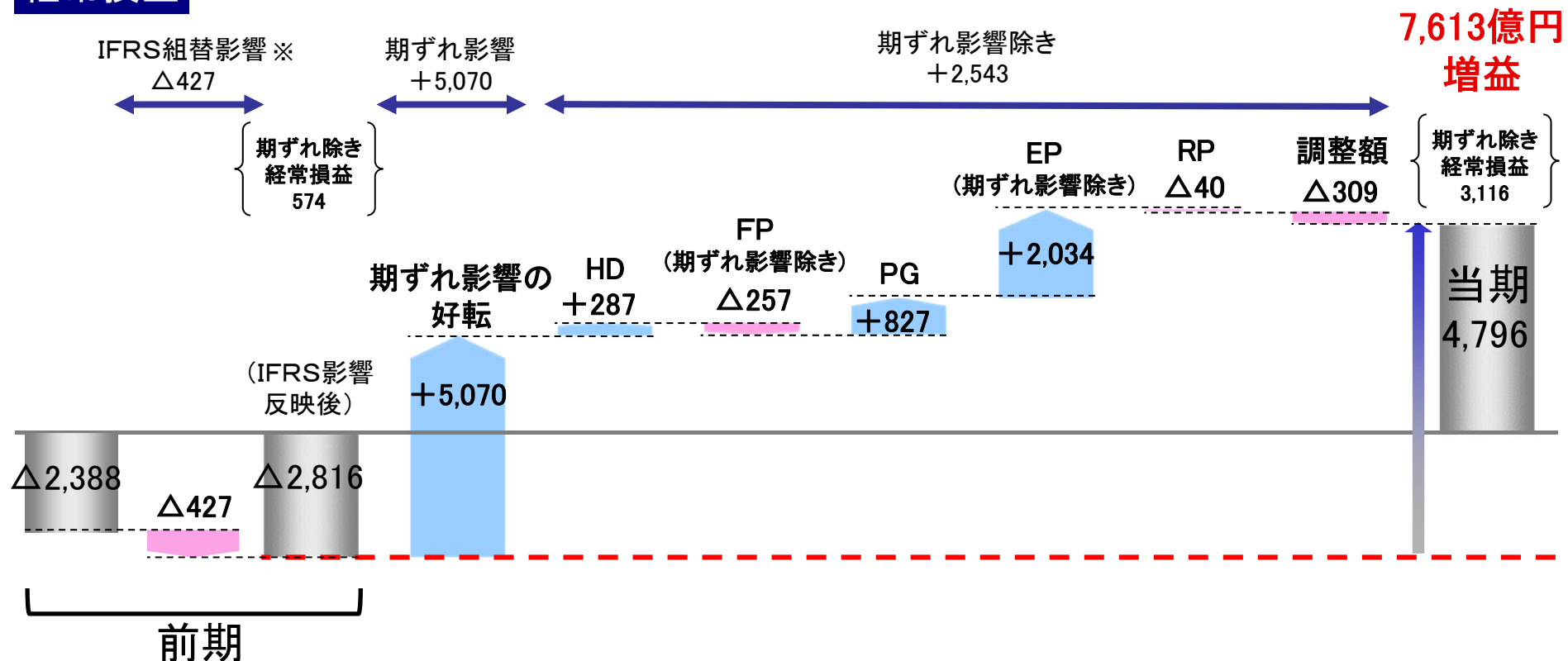


3. セグメント別のポイント

- HD: 基幹事業会社からの受取配当金の増加などにより**増益**
- FP: JERAにおける期ずれ影響の好転などにより**増益**
- PG: 電気調達費用の減少などにより**増益**
- EP: 燃料費等調整制度の期ずれ影響が好転したことなどにより**増益**
- RP: 修繕費や固定資産除却費が増加したことなどにより**減益**

経常損益

(単位: 億円)



※ 持分法適用会社(JERA)がIFRS適用したことに伴う影響額などを前期にも反映している

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

4. 連結特別損益

(単位: 億円)

	2023年4-9月	2022年4-9月	比較
特別利益	—	1,233	△ 1,233
関係会社株式売却益	—	1,233	△ 1,233
特別損失	660	327	+ 333
原子力損害賠償費	※ 660	327	+ 333
特別損益	△ 660	905	△ 1,566

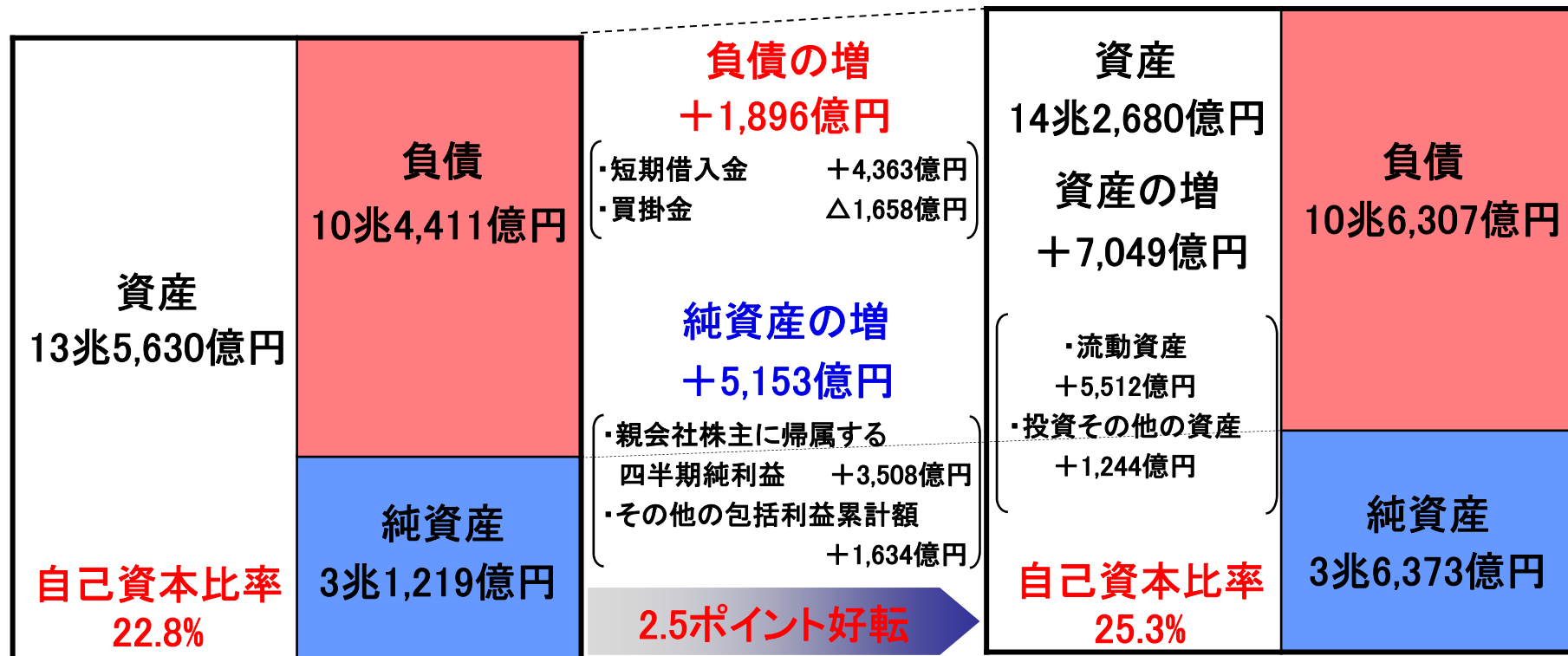
※ 営業損害、風評被害および間接損害等その他に係る見積期間延長や支払実績増等

5. 連結財政状態

- 総資産残高は、流動資産の増加などにより 7,049億円増加
- 負債残高は、短期借入金が増加などにより 1,896億円増加
- 純資産残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより 5,153億円増加
- 自己資本比率は、2.5ポイント好転

2023年3月末 BS

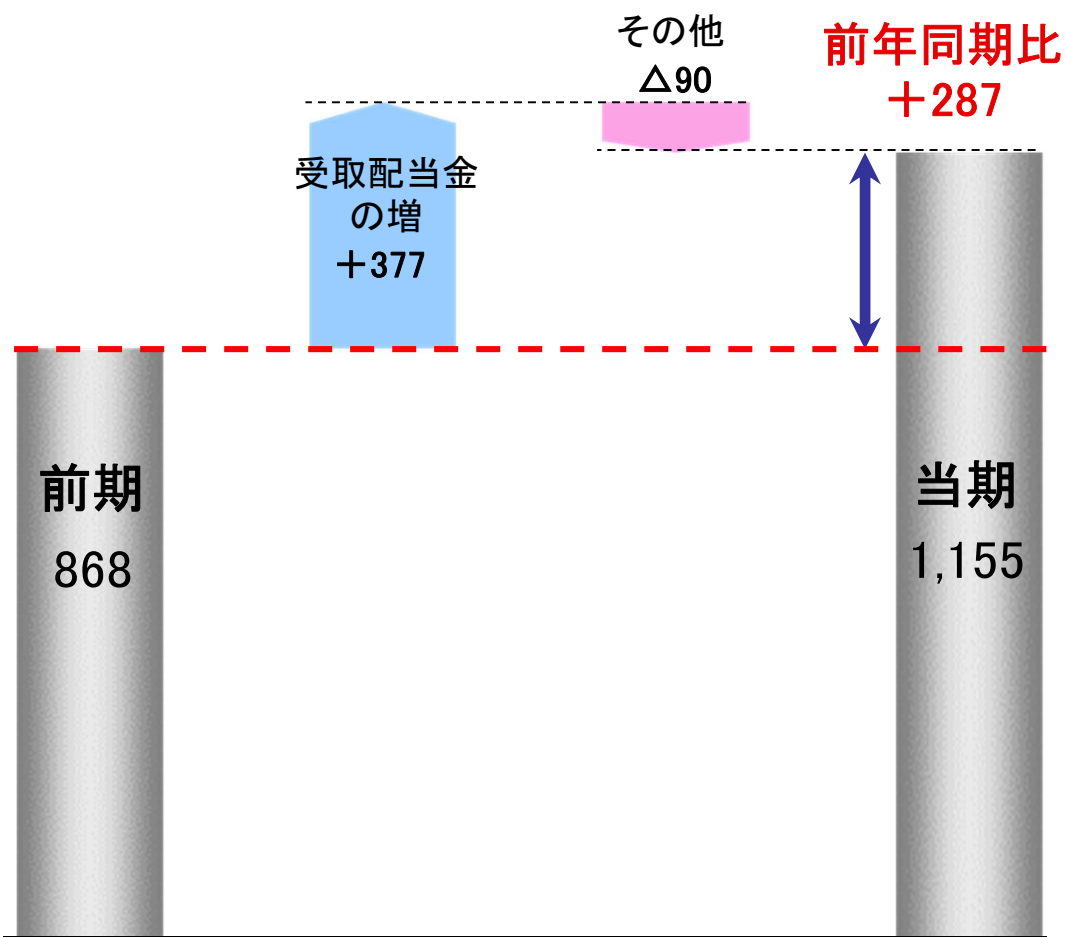
2023年9月末 BS



(参考) HD前年同期比較

経常損益

(単位:億円)



収支構造

収益は、配当収入や廃炉等負担金収益、経営サポート料や原子力の卸電力販売など。

経常損益

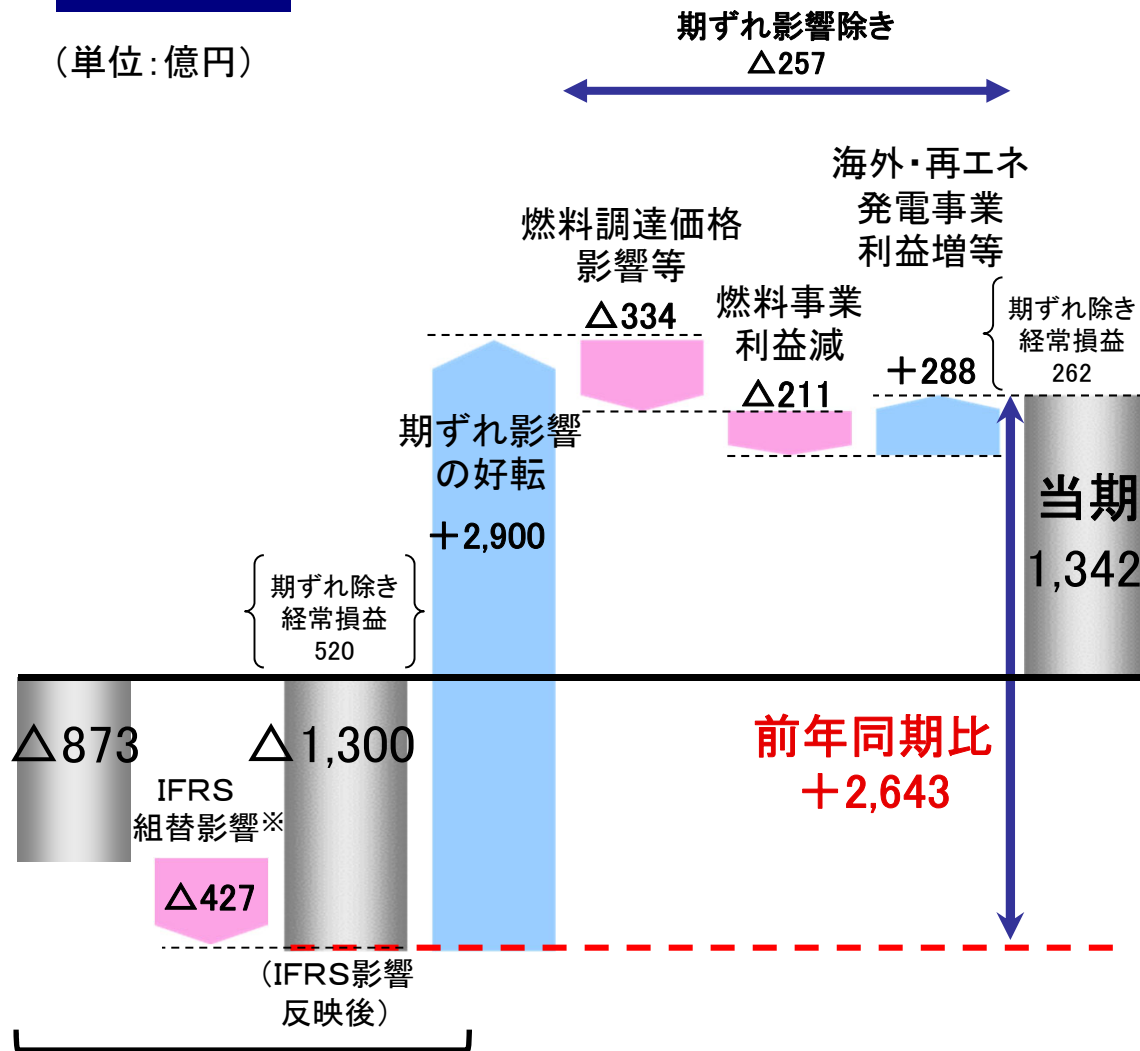
(単位:億円)

	2022年度	2023年度	増減
4-6月	1,099	1,424	+ 325
4-9月	868	1,155	+ 287
4-12月	474		
4-3月	670		

(参考) FP前年同期比較

経常損益

(単位: 億円)



収支構造

主な損益は、JERAの需給収支などによる持分法投資損益。

期ずれ影響(JERA持分影響)※ (単位: 億円)

	2022年度	2023年度	増減
4-6月	$\Delta 490$	$+ 780$	$+ 1,270$
4-9月	$\Delta 1,820$	$+ 1,080$	$+ 2,900$

経常損益 (単位: 億円)

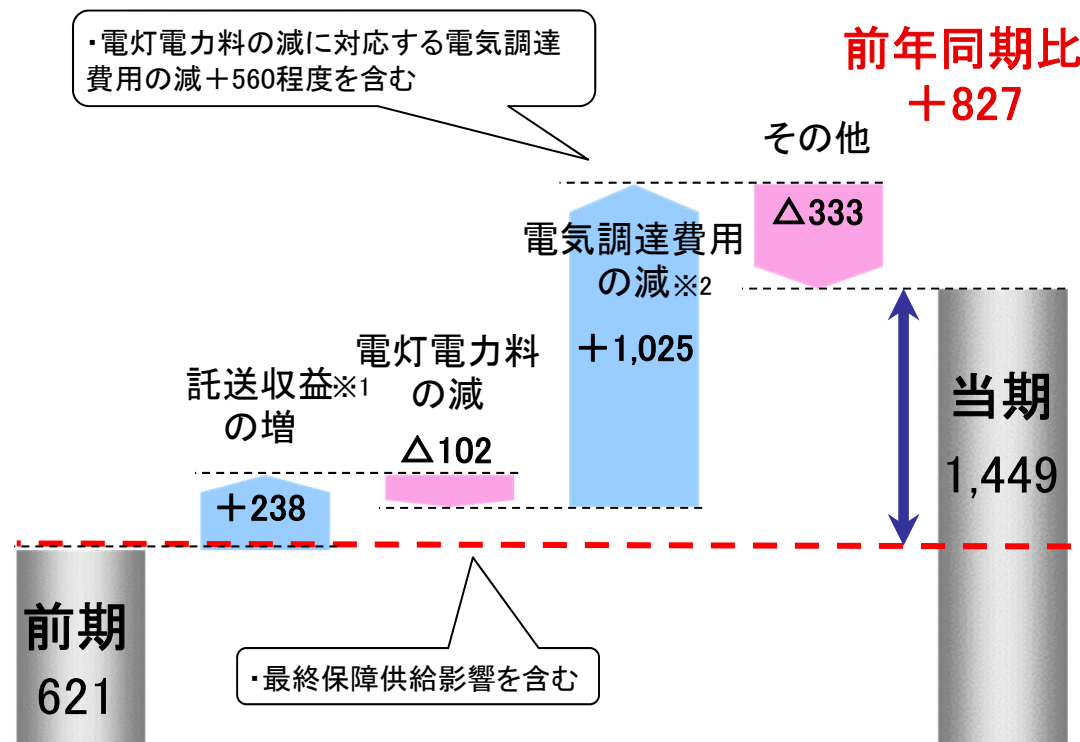
	2022年度	2023年度	増減
4-6月※	92	836	$+ 744$
4-9月※	$\Delta 1,300$	1,342	$+ 2,643$
4-12月	$\Delta 815$		
4-3月	$\Delta 303$		

※ 持分法適用会社(JERA)がIFRS適用したことに伴う影響額などを前期にも反映している

(参考) PG前年同期比較

経常損益

(単位:億円)



※1 託送収益はインバランス収益の影響を除いている

※2 需給調整に係る売上高の減少影響を含んでいる

収支構造

売上は、主に託送収益で、エリア需要によって変動。費用は、主に送配電設備の修繕費や減価償却費など。

エリア需要

(単位:億kWh)

	2022年度	2023年度	増減
4-9月	1,336	1,324	$\Delta 13$

経常損益

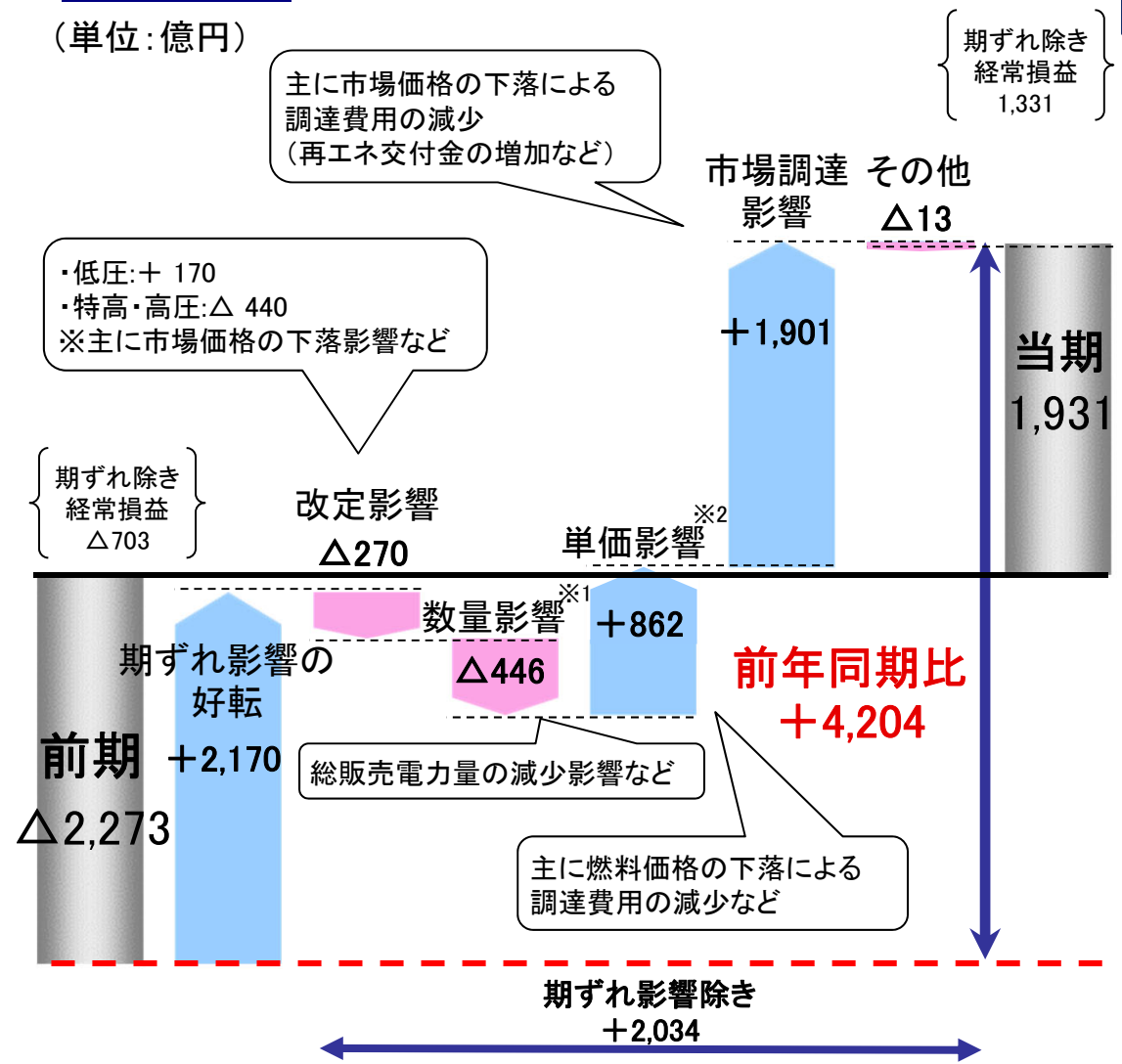
(単位:億円)

	2022年度	2023年度	増減
4-6月	361	489	+ 128
4-9月	621	1,449	+ 827
4-12月	1,150		
4-3月	719		

(参考) EP前年同期比較

経常損益

(単位:億円)



※1 相対・市場取引における販売影響と調達影響の差引を示している
 ※2 相対取引における販売影響と調達影響の差引を示している
 ©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

収支構造

売上は、主に電気料収入で、販売電力量によって変動。費用は、主に購入電力料や接続供給託送料など。

小売販売電力量(EP連結)

(単位:億kWh)

	2022年度	2023年度	増減
4-9月	896	975	+79

競争要因+86、気温影響+24、その他△31

期ずれ影響[※]

(単位:億円)

	2022年度	2023年度	増減
4-6月	△770	+590	+1,360
4-9月	△1,570	+600	+2,170

※ 算定手法を見直したことによる影響額を4-6月にも反映している

ガス件数(EP単体)

2023年3月末	2023年9月末
約139万件	約140万件

経常損益

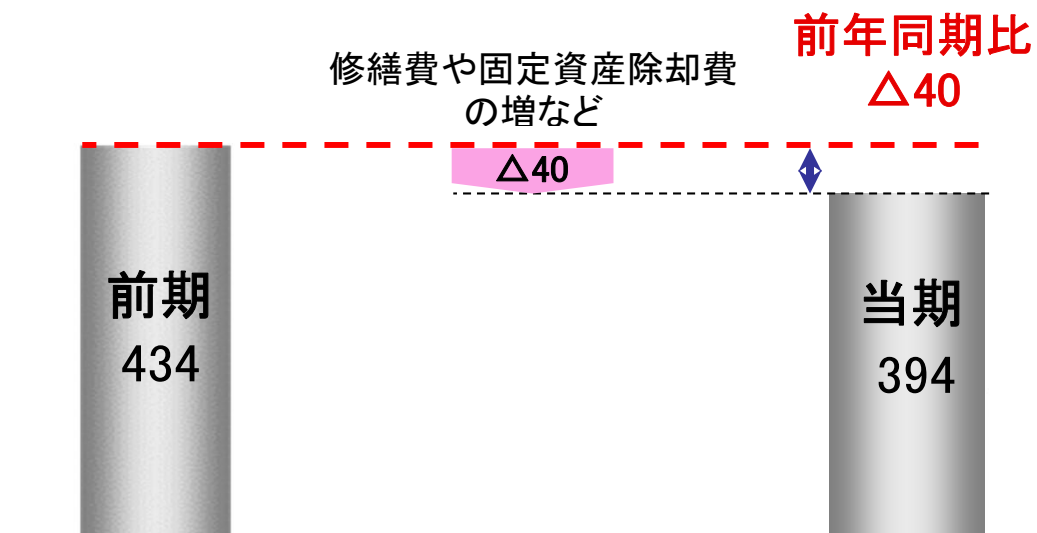
(単位:億円)

	2022年度	2023年度	増減
4-6月	△908	828	+1,736
4-9月	△2,273	1,931	+4,204
4-12月	△3,689		
4-3月	△3,282		



経常損益

(単位:億円)



収支構造

収益の大部分は、水力・新エネルギーの卸電力販売。費用は、主に減価償却費や修繕費。

出水率

(単位:%)

	2022年度	2023年度	増減
4-9月	100.5	91.2	$\Delta 9.3$

経常損益

(単位:億円)

	2022年度	2023年度	増減
4-6月	216	221	+ 5
4-9月	434	394	$\Delta 40$
4-12月	513		
4-3月	519		

(参考)期ずれ影響のイメージ

